

## 施策名：文化財・伝統文化の保存と活用

事業名	担当課・室名	ページ
地域の文化財魅力度アップ事業	文化課	2 / 3
特別展開催事業	文化課	3 / 3

事業名	地域の文化財魅力アップ事業		事業期間	平成 25 年度～平成 27 年度		政策区分	芸術・文化の興隆とスポーツの振興	
						施策区分	文化財・伝統文化の保存と活用	
総合評価	<b>A</b>	<b>継続・見直し</b>	事業実施課(室)名	文化課		評価者	文化課長 野尻 明敬	

[ 1. 現状・課題、目的 ]

現状・課題	地域の観光拠点となり得る文化財については、各市町村で観光素材として戦略的に公開活用をしていく意識が低い。また、観光誘客につなげるため、文化財の新たな魅力の発信が課題となっている。	事業の目的	県ツーリズム戦略に基づき、ストーリー性のある文化財の整備活用のアクションプランを各市町村が策定し、それに基づき、観光素材としての文化財に磨きをかけるとともに、文化財を核とした観光の振興を図る。
-------	---	-------	--

[ 2. 事業内容と今後の課題 ]

(単位：千円)

活動名	活動内容	効率化の取組状況	コスト	25年度	26年度	27(予算)
計画策定等に係る連絡協議会開催	各市町村の文化財整備活用プランや事業計画等の情報共有と、文化財の修復現場等公開のノウハウを指導(2回)	・修復現場公開マニュアルや旅行者向けデータベースの提供による市町村の負担軽減	総コスト	30,461	21,548	39,313
文化財の集中整備	プランに基づく文化財の重点的な修理整備(9件)		事業費	29,461	20,548	38,313
文化財の修復現場等公開の実施	プランに基づき整備文化財等の修復現場等を一般に公開し、文化財の魅力を発信(7件、11,635人)		(うち一般財源)	29,461	20,548	38,313
			(うち繰越額)		211	7,997
			人件費	1,000	1,000	1,000
			職員数(人)	0.10	0.10	0.10

活動指標	指標名(単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成(27年度)	評価	今後の課題
	文化財の集中整備実施累積件数(件)	目標値	10	20	28	28		
	実績値	11	20					
	達成率	110.0%	100.0%					

[ 3. 事業の成果 ]

成果指標	指標名(単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成(27年度)	評価	事業の成果
	文化財の修復現場等見学会への参加者数(人)	目標値	4,500	5,000	5,500	5,500		
	実績値	5,183	11,635					
	達成率	115.2%	232.7%					

[ 4. 今後の方向性等 ]

今後の方向性	終了	<b>継続・見直し</b>	例外的に継続	廃止
--------	----	---------------	--------	----

今後の事業方針

- ・観光振興の核となり得る文化財の集中整備への補助や公開の支援を継続
- ・事業市町村との情報共有を強化し、文化財の修復現場等の公開の確実な実施を指導・支援
- ・J R デスティネーションキャンペーン等に合わせ、文化財の修復現場公開等の観光素材を提供

事業名	特別展開催事業		事業期間	昭和 56 年度～平成 年度	政策区分	芸術・文化の興隆とスポーツの振興
					施策区分	文化財・伝統文化の保存と活用
総合評価	<b>A</b>	<b>継続・見直し</b>	事業実施課(室)名	文化課	評価者	文化課長 野尻 明敬

[ 1. 現状・課題、目的 ]

現状・課題	県歴史博物館は、地域に残る文化と文化財を未来に伝えるため、各種調査事業や文化財保存事業を実施し、これらによって得られた成果を展示及び教育普及活動に反映させている。しかし利用者数が少ない年度もあり、「学びの場」として広く県民に施設を活用してもらおうことが課題である。	事業の目的	様々な視点からの歴史と文化に触れる機会を県民に提供することで、入館者数の増加を図る。
-------	--	-------	--

[ 2. 事業内容と今後の課題 ]

(単位：千円)

活動名	活動内容	効率化の取組状況	コスト	25年度	26年度	27(予算)
特別展「九州の戦国」開催	大友宗麟を中心に九州の戦国時代の様相を紹介するため、国宝や重要文化財を含んだ文化財資料を展示 (H26.10.17～H26.11.24 (34日間、7,355人))	・特別展と関連させた平常展特集展示「大友宗麟の造った町」「黒田氏と大分の城」を開催 ・特別展関連イベントとして、風土記の丘で「豊後大友宗麟鉄砲隊」の演武を実施	総コスト	18,462	18,121	18,408
記念講座「九州の戦国」及び関連講座「特別展のみどころ解説」開催	福岡市博物館学芸員による記念講座(1回)及び当館担当研究員によるみどころ解説講座(1回)		事業費	8,862	8,521	8,808
			(うち一般財源)	5,355	4,115	5,063
			人件費	9,600	9,600	9,600
			職員数(人)	0.96	0.96	0.96

活動指標	指標名(単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成(年度)	評価	今後の課題	
								目標値	実績値
	特別展入館者数(人)	目標値	8,000	8,000	8,000		<b>a</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民の関心・興味をひく展示や関連講座の企画</li> <li>・児童・生徒が楽しめる展示企画や関連イベントの実施</li> <li>・前売券の販売も含め、広報活動の早期実施</li> <li>・今年度開設したfacebookやテレビなど、各種媒体を活用した広報活動の強化</li> </ul>	
		実績値	6,861	7,355					
		達成率	85.8%	91.9%					
	特別展講座受講者(人)	目標値	150	150	150				
		実績値	97	173					
		達成率	64.7%	115.3%					

[ 3. 事業の成果 ]

成果指標	指標名(単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果	
								目標値	実績値
	年間利用者数(人)	目標値	46,530	46,765	47,000		<b>a</b>	年間利用者数は、特別展での入館者増もあり、わずかながら昨年度より増加した。NHK大河ドラマの放映とタイミングが合ったことも増加の一因であると思われるが、黒田官兵衛だけでなく多くの武将を取り上げたことで、様々な視点からみた九州の戦国時代を紹介できた。さらには他の事業とあわせて、県民に歴史と文化を学ぶ機会を数多く提供することができた。	
		実績値	53,795	53,800					
		達成率	115.6%	115.0%					

[ 4. 今後の方向性等 ]

今後の方向性	終了	<b>継続・見直し</b>	例外的に継続	廃止
--------	----	---------------	--------	----

今後の事業方針

- ・27年度は「キリスト教王国を夢見た大友宗麟(仮称)」と題し、キリスト教文化をテーマとした特別展を開催予定
- ・「大友氏遺跡」の発掘調査による遺物をはじめ、国内に残る様々なキリシタン資料などを紹介
- ・大分市や国東市など6市町で設置した「キリシタン・南蛮文化交流協定協議会」との連携を検討